

発注企業動向調査結果

-2013.4-

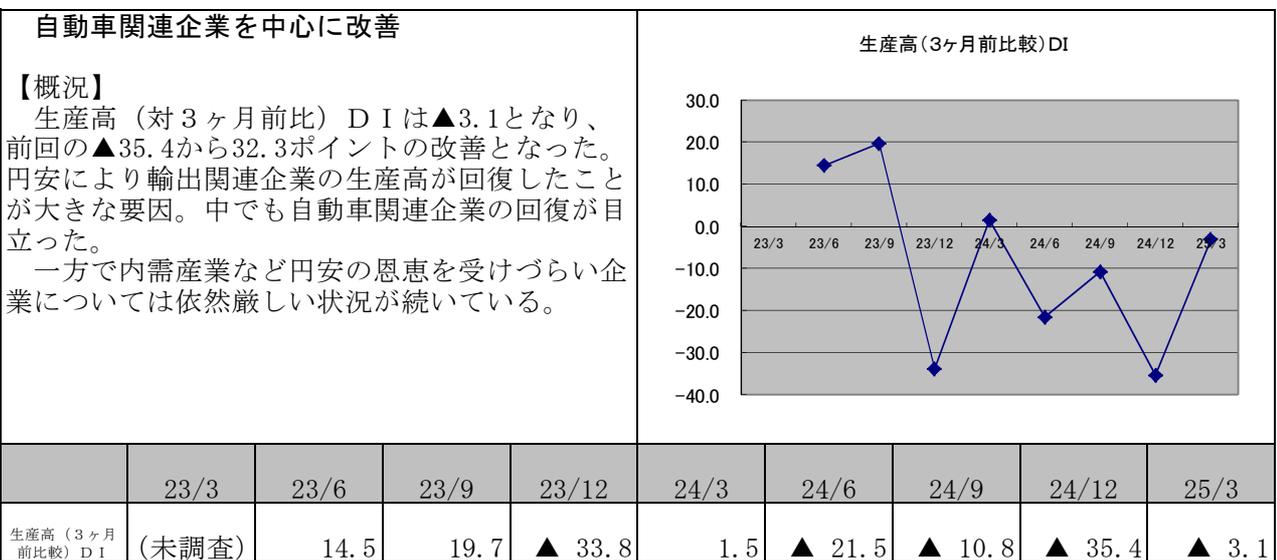
- 調査時点 平成25年3月調査（平成25年3月末時点）
- 対象企業 150社
- 調査時期 4半期毎（3、6、9、12月末時点）
- 回答企業 65社（回答率：43.3%）

<業種内訳>

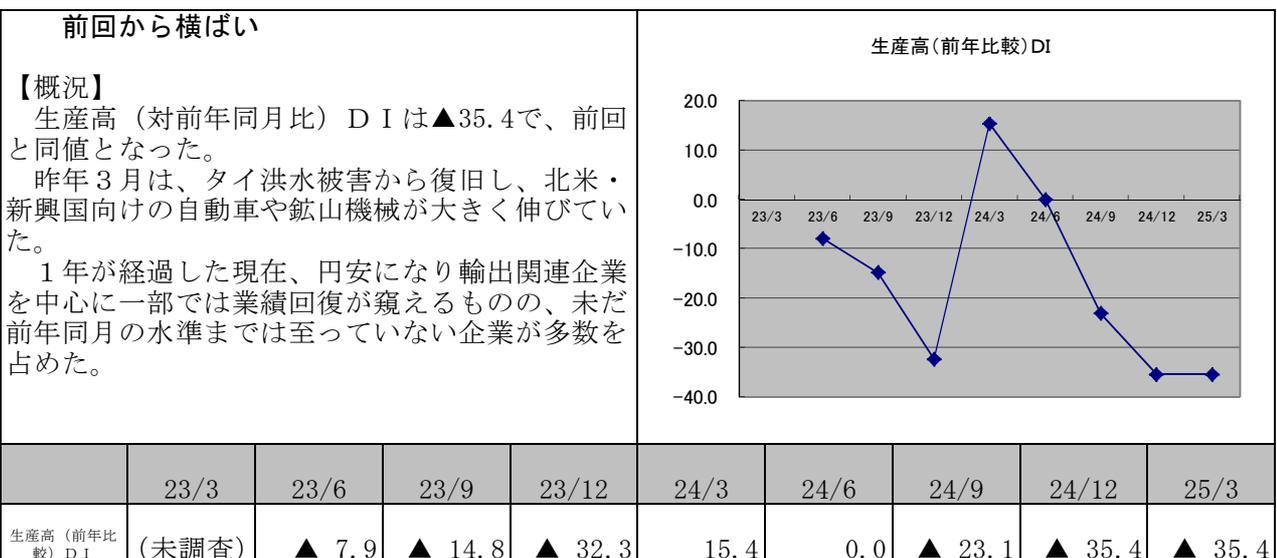
プラスチック	11社
鉄鋼・非鉄	6社
金属製品	7社
一般機械器具	13社
電気機器	12社
輸送用機器	9社
精密機器	4社
縫製	3社
計	65社

DI (Diffusion Index)とは、景気の動きをとらえるための指標であり、良化と回答した企業の割合から、悪化と回答した企業の割合を減じた数値です。

生産高（対3ヶ月前比）DI



生産高（対前年同月比）DI



3ヶ月先見通しDI

円安でわずかに改善					3ヶ月先見通しDI				
<p>【概況】 3ヶ月先見通しDIは▲13.8となり、前回の▲24.6から10.8ポイントの改善となった。 円安による輸出関連企業の業績回復を受け、見通しも好転しているが、景気回復を実感しているのは未だ一部であることや原材料・燃料価格高騰の懸念からDI値はプラスに転じるまでに至らなかった。</p>									
	23/3	23/6	23/9	23/12	24/3	24/6	24/9	24/12	25/3
3ヶ月先見通しDI	(未調査)	10.5	▲11.5	▲21.5	▲9.2	▲16.9	▲33.8	▲24.6	▲13.8

外注見通しDI

低調に推移					外注見通しDI				
<p>【概況】 外注見通しDIは▲36.9となり、前回の▲38.5から1.6ポイントの改善となった。 生産高が回復している企業もあるが、工場の海外移転が進み、国内生産高は減少傾向にあり、国内の外注取引環境はこの先も厳しい状況が続くものと予想される。</p>									
	23/3	23/6	23/9	23/12	24/3	24/6	24/9	24/12	25/3
外注見通しDI	(未調査)	▲14.5	▲13.1	▲21.5	▲27.7	▲29.2	▲41.5	▲38.5	▲36.9